



～学校・家庭・地域、みんなで子どもたちを育てよう～



第二回学校運営協議会開催(12/14)

学校、家庭、地域の代表者で構成された学校運営協議会の今年度第二回目が開かれました。4月にコミュニティ・スクールが始まり、これまでの活動報告と今後の取り組みについて協議されました。二中校区全体では5月にサイクリングコース美化活動を実施、また各学校に合わせた内容での防災学習は、ゲストティーチャーを迎えて行いました。

各小学校では学習、環境、見守りなど多くのボランティアさんにお世話になり、子どもたちとのつながりの輪も広がりました。

○その他 今年度の新しい取り組み

二中 一 職業講話、文芸部作品を余子公民館に展示、中浜地区生徒が津波避難訓練に参加 など

余子小 一 地域の防災士さんによる避難訓練事前学習と訓練当日の指導 など

中浜小 一 児童がボランティアさんに学校便りを直接届ける、
独居高齢者に届けるお弁当に児童の手紙を添える など

○今後の課題 ・新しいボランティア募集のしかた

・放課後の子どもたちの居場所作り など



余子小3・4年「花いっぱい運動」

まずボランティアさんの紹介があり、その後パンジーなどの花植えをしました。最後に感想を発表しました。



中浜小2年「かけ算九九」



正しく覚えているか聞いてもらい、正しく言えたらシールを貼ってもらいました。

中浜小 ～民生委員さんと一緒に～

昼休みを利用して「中浜公民館でカフェ」(地域交流の場の飾りとクリスマスカードを作りました。



余子小3年「竹内ことぶきクラブとの交流会」

持参してくださった昔の道具の説明を聞き、その後グループに分かれて竹ひごで風作りをしました。



余子小5年「調理実習」みそ汁作り



お茶クラブの先生と「ミシン縫い」ボランティアさんにお世話になり、子どもたちも打ち解けて作業をしていました。



子どもたちの作った飾りを、カフェ参加者が嬉しそうに飾り付けしていました。